

教科目標

保育士科(昼間主コース・夜間主コース)

1. 養成目的

子どもや家庭を取り巻くさまざまなニーズに対し、保育福祉の観点から専門的な支援を行うことのできる保育士を養成する。

2. 教育目標

地域住民や地域の施設と連携したカリキュラムにより、多様な子どもと家庭を支援する保育技術・相談援助技術の基礎を身につける。

3. カリキュラム

教育内容	科目	総時間数 (総単位数)
モチベーション プログラム	乳児保育Ⅰ 保育内容演習 保育内容の理解と方法 乳児保育Ⅱ 国際教育 保育実践演習	420 (15)
ミッション プログラム	社会福祉 保育者論 保育原理 社会的養護Ⅰ 保育の計画と評価 保育内容総論 教育原理 選択ゼミ(児童養護・障がい・子育て) 子ども家庭支援論 子ども家庭福祉 社会的養護Ⅱ	420 (22)
プロフェSSIONAL プログラム	保育の心理学 子どもの保健 英会話 図工 音楽 カウンセリング理論 総合福祉技術(手話)、(点字)、(介護) 子どもの健康と安全 子どもの食と栄養 情報リテラシー カウンセリング演習 保育実習指導Ⅰ 子ども家庭支援の心理学 障害児保育 幼児体育指導法 子育て支援 子どもの理解と援助 こども体操教室 保育実習Ⅰ 保育実習Ⅰ(保育所以外) (選択必修) 保育実習Ⅱ、保育実習Ⅲ (選択必修) 保育実習指導Ⅱ、保育実習指導Ⅲ	1080 (38)
合計		1920 (75)

4. 学年目標

学年	到達目標
1年	保育技術・指導法の基礎を習得するとともに、保育・幼児教育の原理や社会的役割を学ぶ。
2年	現場実習を軸に自らの職業観を養うとともに、幅広い視点から個別ニーズに応じた支援ができる現場力を身につける。

5. 取得目標資格

資格名	必・選	認定団体	認定方法
保育士	必	厚生労働省	卒業時までに全単位取得で資格取得
幼稚園教諭二種免許	選	文部科学省	近畿大学九州短期大学通信教育を併修し、卒業時までに全単位取得で資格取得
社会福祉主事任用資格	選	厚生労働省	近畿大学九州短期大学通信教育を併修し、卒業時までに全単位取得で資格取得

6. 就職分野

就職分野	職種
保育所、地域型保育、認可外保育施設	保育士
障害児入所施設(福祉型・医療型)、 児童発達支援センター、放課後等デイサービス	保育士
児童養護施設 乳児院、母子生活支援施設、 児童心理治療施設	保育士
幼稚園、認定こども園	幼稚園教諭、保育士
学童保育、児童館	保育士

2024年度 教科課程

〈前期〉 保育士科(昼間主コース・夜間主コース) 1年

前期目標

保育の目的と原理、保育士の社会的役割について学ぶ。

区分	開講科目名	English	分類	必修 選択	授業 形態	時間 数	(単 位数)	教科目標
モチベーション プログラム	乳児保育 I	Infant nursing Care I	専門	必修	講義	30	(2)	3歳未満児の保育について、概念と意義を学ぶ。
	保育内容演習	Seminar for Contents of Early Childhood Care and Education	専門	必修	演習	60	(2)	子どもの発達を5領域の観点から捉え、子ども理解を深めながら保育内容について具体的に学ぶ。
	保育内容の理解と方法	Understanding and method for Childcare contents	専門	必修	演習	30	(1)	保育の内容を理解し、子どもの遊びを豊かに展開するために必要な知識や技術を習得する。
ミッション プログラム	社会福祉	Training for nursery staff	専門	必修	講義	30	(2)	社会福祉の視点と社会福祉の基礎理念を理解し、これからの社会福祉の課題について主体的に考察する視点を養う。
	保育者論	Nursery teacher theory	専門	必修	講義	30	(2)	保育者の役割や倫理、保育士の制度的位置づけを理解する。保育士の専門性について考察し、保育者の協働について理解する。
	保育原理	Nursery School Instruction Research	専門	必修	講義	30	(2)	保育内容の歴史的な変遷を学び保育の基礎、基本理念について習得する。

区分	開講科目名	English	分類	必修 選択	授業 形態	時間 数	(単 位数)	教科目標
プロ フェ ッ シ ョ ナ ル プ ロ グ ラ ム	保育の心理学	Psychology of the childcare	専門	必修	講義	30	(2)	精神発達と教育について踏まえ、乳幼児・児童・青年・老人までの心理を学び、発達の基本概念と知識を深める。
	子どもの保健	Health care for infant	専門	必修	講義	30	(2)	小児保健の意義及び施策と政策を理解し、胎児期から青年期に至るまでの心身の発達について学ぶ。
	英会話	English	専門	必修	演習	30	(1)	日常会話および児童福祉分野に関する基礎的な英会話力を習得する。
	図工	Arts and crafts education	専門	必修	演習	30	(1)	発達段階に応じた絵画造形の基礎を学び、創作活動を適切に指導する技術を身につける。
	音楽	Music	専門	必修	演習	30	(1)	保育者・教育者として必要な基礎的な音楽の技術と理論を修得する。
	カウンセリング理論	JESC Counseling Studies	専門	必修	講義	30	(2)	対人援助職を目指すうえでのカウンセリングの基礎知識を修得する。
	総合福祉技術 (手話)	Sign language	専門	必修	演習	30	(1)	コミュニケーション手段として手話の基本的知識・技術を学び、聴覚障害を持つ子どもについて理解を深める。
	総合福祉技術 (点字)	Study for Braille	専門	必修	演習	30	(1)	点字の基本的な書き方・読み方を学び、視覚障害を持つ子どもについて理解を深める。
総コマ数 15		総時間数 450				総単位数 22		

2024年度 教科課程

〈後期〉 保育士科(昼間主コース・夜間主コース) 1年

後期目標

地域や家庭における児童福祉の基礎と支援技術を学ぶ。

区分	開講科目名	English	分類	必修 選択	授業 形態	時間 数	(単 位数)	教 科 目 標
モチベーション プログラム	保育内容演習	Seminar for Contents of Early Childhood Care and Education	専門	必修	演習	30	(1)	子どもの理解を深めながら保育内容について具体的に学ぶ。
	乳児保育Ⅱ	Infant nursing Care Ⅱ	専門	必修	演習	30	(1)	3歳未満児の保育について、概念と意義を学ぶ。
	保育内容の理解と方法	Understanding and method for Childcare contents	専門	必修	演習	30	(1)	保育の内容を理解し、子どもの遊びを豊かに展開するために必要な知識や技術を習得する。
	国際教育 (集中授業)	Oversea fieldwork	専門	必修	演習	30	(1)	福祉先進国の施設や、現地の子ども、学生との交流を通して、日本の福祉・保育の問題点を理解し国際感覚を身につける。
ミッション プログラム	社会的養護Ⅰ	Institution Ⅰ	専門	必修	講義	30	(2)	児童福祉法に定められている児童福祉施設を理解し、養護について学ぶ。
	保育の計画と評価	Planning and evaluation for nursery care	専門	必修	講義	30	(2)	保育課程の編成と指導計画の作成について具体的に理解する。
	保育内容総論	Early Childhood Education Curriculum	専門	必修	演習	30	(1)	保育所保育指針における「保育の目標」、「子どもの発達」、「保育の内容」を関連付けて保育内容を理解し、保育の全体的な構造を理解する。
	教育原理	Basic Study for Child Education	専門	必修	講義	30	(2)	保育者・教育者として必要な幼児教育における原則や教育の方法などについて、根拠も含め学習する。

区分	開講科目名	English	分類	必修 選択	授業 形態	時間 数	(単 位数 数)	教 科 目 標
プロ フェ ッ シ ョ ナ ル プ ロ グ ラ ム	子どもの健康と安全	Health and safety for childhood	専門	必修	演習	30	(1)	小児保健の意義及び施策と政策を理解し、胎児期から青年期に至るまでの心身の発達と安全について学ぶ。
	子どもの食と栄養	Infant nursing Care	専門	必修	演習	30	(1)	小児期の成長・発達・栄養の基礎を理解し、小児期から成人までの食についての知識・調理方法を学ぶ。
	英会話	English	専門	必修	演習	30	(1)	日常会話および児童福祉分野に関する基礎的な英会話力を習得する。
	情報リテラシー	Literacy for information	基礎	必修	演習	30	(1)	コンピューター等、IT 機器による文書処理、情報収集等の基礎知識や技能を身に付ける。
	図工	Arts and crafts education	専門	必修	演習	30	(1)	発達段階に応じた絵画造形の基礎を学び、創作活動を適切に指導する技術を身につける。
	音楽	Music	専門	必修	演習	30	(1)	保育者・教育者として必要な基礎的な音楽の技術と理論を修得する。
	カウンセリング演習	JESC Counseling Studies	専門	必修	演習	30	(1)	対人援助職を目指すうえでのカウンセリングの基礎技能を修得する。
	総合福祉技術 (介護)	Basic Nursing Care	専門	必修	演習	30	(1)	療育の場面で必要とされる介護の理念と技術を利用者の視点から学ぶ。
	保育実習指導 I (集中授業)	Guidance for Institution Practical	専門	必修	演習	30	(1)	保育実習にあたっての基本的知識、技能を確認する。
	保育実習 I (保育所)	Nursery School Practical	専門	必修	実習	80	(2)	保育所において、その機能や役割を理解し、自らの児童、教育観を深める。
総コマ数 17		総時間数 590					総単位数 22	

2024年度 教科課程

〈前期〉 保育士科(昼間主コース・夜間主コース) 2年

前期目標

地域と連携した現場実習と演習授業を通して、専門性を深める。

区分	開講科目名	English	分類	必修 選択	授業 形態	時間 数	(単 位数)	教 科 目 標
モチベーション プログラム	保育内容演習	Seminar for Contents of Early Childhood Care and Education	専門	必修	演習	30	(1)	子どもの理解を深めながら保育内容について具体的に学ぶ。
	保育実践演習	Professional skill	専門	必修	演習	30	(1)	保育士として即戦力として活躍できる現場力を養う。
	保育内容の理解と方法	Understanding and method for Childcare contents	専門	必修	演習	30	(1)	保育の内容を理解し、子どもの遊びを豊かに展開するために必要な知識や技術を習得する。
ミッション プログラム	社会的養護Ⅱ	InstitutionⅡ	専門	必修	演習	30	(1)	社会的養護における児童の権利擁護や保育士等の倫理について具体的に学ぶ。
	選択ゼミ 【児童養護・障がい 子育て】	Seminar for professional training	専門	選択 必修	演習	※60	(2)	施設種別・職種領域による選択制ゼミ形式教育により、現場で役立つ特長的な科目の履修により現場力を養う。
	子ども家庭福祉	Child and family welfare	専門	必修	講義	30	(2)	児童福祉全般の基礎知識を学び、現代の児童福祉問題を正しく捉える。社会福祉援助技術全般を学び、児童福祉サービス・援助技術の専門的知識を深める。
	子ども家庭支援論	Child and family care support	専門	必修	講義	30	(2)	ケースに応じた家庭に対する子育て支援の援助技術を学び、子育て支援事業の実際について理解する。

区分	開講科目名	English	分類	必修 選択	授業 形態	時間 数	(単 位数)	教科目標
プロ フェ ッ シ ョ ナ ル プ ロ グ ラ ム	子ども家庭支援の 心理学	Psychology of Child and family care	専 門	必 修	講 義	30	(2)	小児保健の意義及び施策と政策を理解し、胎児期から青年期に至るまでの心身の発達について学ぶ。
	子どもの食と栄養	Infant nursing Care	専 門	必 修	演 習	30	(1)	小児期の成長・発達・栄養の基礎を理解し、小児期から成人までの食についての知識・調理方法を学ぶ。
	障害児保育	Disabled Children Instruction	専 門	必 修	演 習	30	(1)	医療・保育・教育を総体的に理解し、療育指導の基礎と事例を学ぶ。
	幼児体育指導法	Instruction skills for child sports	専 門	必 修	講 義	30	(2)	児童の体育指導、レクリエーション、健全育成について学び、専門的指導技術を習得する。
	保育実習Ⅰ (保育所以外)	Institution Practical	専 門	必 修	実 習	80	(2)	社会福祉施設、児童福祉施設において、その機能や役割を理解し、自らの児童観・保育観を深める。
	保育実習指導Ⅰ (集中授業)	Guidance for Institution Practical	専 門	必 修	演 習	30	(1)	保育実習(保育所意以外)にあたっての基本的知識、技能を確認する。
総コマ数 13		総時間数 470				総単位数 19		

※選択必修科目の「選択ゼミ(児童養護・障がい・子育て)」については、いずれかを履修すること。

2024年度 教科課程

〈後期〉 保育士科(昼間主コース・夜間主コース) 2年

後期目標

福祉に携わる保育者としての使命感を持ち、就職に向けた総合力を身につける。

区分	開講科目名	English	分類	必修 選択	授業 形態	時間 数	(単 位数)	教科目標
モチベーション プログラム	保育内容演習	Seminar for Contents of Early Childhood Care and Education	専門	必修	演習	30	(1)	子どもの理解を深めながら保育内容について具体的に学ぶ。
	保育内容の理解と方法	Understanding and method for Childcare contents	専門	必修	演習	30	(1)	保育の内容を理解し、子どもの遊びを豊かに展開するために必要な知識や技術を習得する。
	保育実践演習	Professional skill	専門	必修	演習	30	(1)	保育士として即戦力として活躍できる現場力を養う。
ミッション プログラム	選択ゼミ 【児童養護・障がい・ 子育て】	Seminar for professional training	専門	選択 必修	演習	※60	(2)	施設種別・職種領域による選択制ゼミ形式教育により、現場で役立つ特技的な科目の履修により現場力を養う。

区分	開講科目名	English	分類	必修 選択	授業 形態	時間 数	(単 位 数)	教 科 目 標
プロ フェ ッ シ ョ ナ ル プ ロ グ ラ ム	障害児保育	Care for Handicapped Children	専門	必修	演習	30	(1)	医療・保育・教育を総体的に理解し、療育指導の基礎と事例を学ぶ。
	子育て支援	Learning for Child care Support system	専門	必修	演習	30	(1)	子育て支援の概要、方法と技術について理解する。
	こども体操教室	Child Cram School	専門	必修	実技	60	(1)	体操のこども教室を通し、子どもに対する指導の基礎を実践的に学ぶ。
	子どもの理解と援助	Understanding and care for child	専門	必修	演習	30	(1)	子どもの心身の発達と保育実践について理解を深める。生活と遊びを通じて学ぶ子どもの経験や学習の過程を理解する。
	保育実習Ⅱ	Institution Practical	専門	選択 必修	実習	※80	(2)	保育所において、その機能や役割を理解し、自らの児童観・保育観を深める。
	保育実習指導Ⅱ	Guidance for Institution Practical	専門	選択 必修	演習	※30	(1)	保育実習Ⅱにあたっての基本的知識、技能を確認する。
	保育実習Ⅲ	Institution Practical	専門	選択 必修	実習	※80	(2)	児童福祉施設において、その機能や役割を理解し、自らの児童観・保育観を深める。
	保育実習指導Ⅲ	Guidance for Institution Practical	専門	選 択 必修	演習	※30	(1)	保育実習Ⅲにあたっての基本的知識、技能を確認する。
総コマ数 12		総時間数 410				総単位数 12		

※選択必修科目の「選択ゼミ(児童養護・障がい・子育て)」については、いずれかを履修すること。

※保育実習Ⅱと保育実習指導Ⅱ、または保育実習Ⅲと保育実習指導Ⅲのいずれかを履修すること。